

## 令和2年度 公文書管理関連予算概算要求等について

資料3

### 1. 概算要求額の総額

2年度概算要求額：40億45百万円

（元年度予算額：25億90百万円、56%増）

- ①内閣府：12億46百万円（元年度予算額：4億89百万円）
- ②国立公文書館：27億99百万円（元年度予算額：21億1百万円）

### 2. 主な内容

#### （1）新たな国立公文書館施設整備のための設計業務等

2年度概算要求額：11億87百万円

（新たな国立公文書館施設整備のための設計費（3億49百万円）  
（3箇年度総額8億30百万円 ※3箇年度目）  
憲政記念館（代替施設）整備工事（8億11百万円）（新規）  
（2箇年度総額20億29百万円）

#### （2）3館体制への着実な移行に向けた既存施設の機能変更等

2年度概算要求額：3億16百万円

#### （3）国立公文書館等における人員体制の強化

合計：12名

内閣府（公文書管理課）1名、国立公文書館11名（定員8名、専門員3名）

（主な内容（国立公文書館）

- ① 各省庁CRO等への専門職員派遣に対応する人材確保 3名
- ② アーキビスト認証制度の創設・運営等 3名

#### （4）電子公文書等への対応及びデジタルアーカイブ化推進に係る経費（新規）

2年度概算要求額：3億10百万円

#### （5）国立公文書館北の丸本館及びつくば分館の書庫スペースの確保に係る経費（新規）

2年度概算要求額：50百万円

(参考)

「経済財政運営と改革の基本方針2019～「令和」新時代：「Society 5.0」への挑戦～」(令和元年6月21日閣議決定) (抜粋)

## 5. 重要課題への取組

(4) 大規模国際大会等の成功とスポーツ・文化芸術立国の実現

### ③ 文化芸術立国の実現

(略)

新たなクールジャパン戦略を2019年中に策定し、それに基づく施策125を推進する。海賊版対策を総合的に推進する。国立公文書館の新たな施設建設や機能充実を進める。